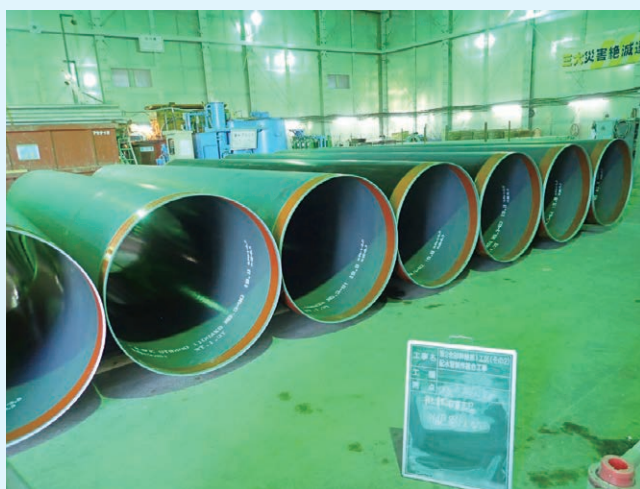




第2北部幹線第1工区(その2) 配水管製作接合工事 愛知県企業庁



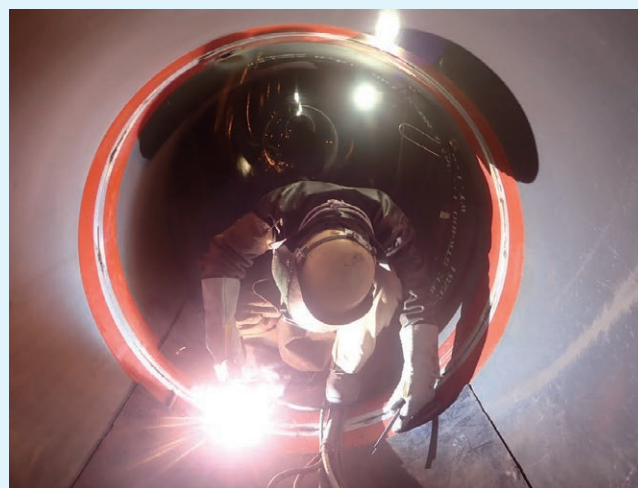
鋼管仮置き状況



立坑部 鋼管吊り下し状況



シールド部 鋼管布設状況



内面溶接状況

1. 工 事 名：第2北部幹線第1工区(その2) 配水管製作接合工事
2. 工事場所：愛知県安城市箕輪町から篠目町地内
3. 工 期：平成30年11月13日～令和2年7月31日
4. 工事概要：本工事は、末端管路の水圧不足対策および災害時の安定供給を図るため、配水管路の2条化を目的として布設するものである。
 - 鋼管布設工 1,100A 延長 2,242.3m (シールド坑内 延長2204.6m)
900A 延長 21.3m



鋼管リポート

旭ヶ丘地先Ⅱ期送水管布設替工事 千葉県企業局



鋼管搬入・吊り込み状況



内面溶接状況



完成時

1. 工 事 名：旭ヶ丘地先Ⅱ期送水管布設替工事
2. 工事場所：千葉県四街道市旭ヶ丘地先
3. 工 期：平成30年 9月27日 ～ 令和2年 3月25日
4. 工事概要：本工事は、京葉工業地帯の五井姉崎地区工業用水道事業の安定給水を目的に、布設されているPSコンクリート管1,500Aの既設管内に巻込鋼管1,458Aを布設し、耐震性の向上を図るものである。
立坑築造場所は公共用地内であるものの、小・中学校の通学路、交通量の多い市道のため、交通渋滞が起きないように登校時間や通勤時間帯を避けて材料搬入等を行った。
●立坑築造工 小判型ライナープレート 5,500mm×8,797mm 1カ所
●鋼管布設工（巻込鋼管） 1,458A 延長 799.7m



釜石鵜住居復興スタジアム(仮称)整備工事 釜石市



搬入状況



吊込据付状況



本体外面溶接



設置完了

1. 工 事 名：釜石鵜住居復興スタジアム（仮称）整備工事
2. 工事場所：釜石市鵜住居町第18地割 5 番 1
3. 工 期：平成29年 3 月15日～平成30年 7 月31日
4. 工事概要：釜石鵜住居復興スタジアムは、釜石市がラグビーワールドカップ2019日本大会の開催都市として選ばれ、新たに整備したスタジアムである。大会後は、災害時の避難、応急生活支援のための拠点として利用するため、100tの飲料水兼用耐震性貯水槽を築造したものである。

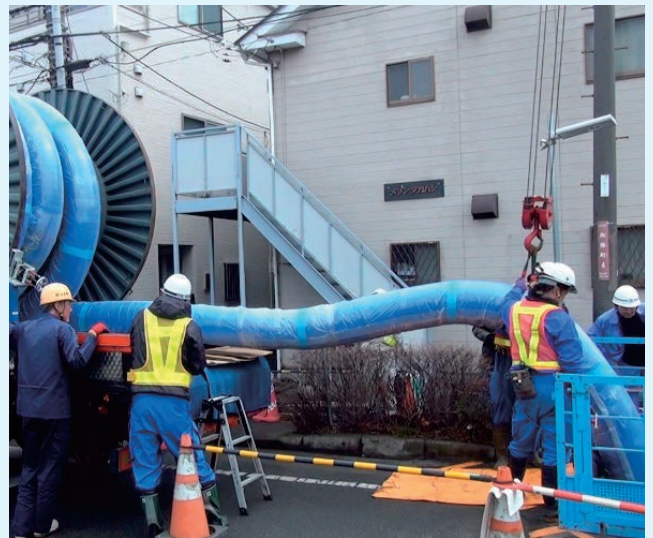


鋼管リポート

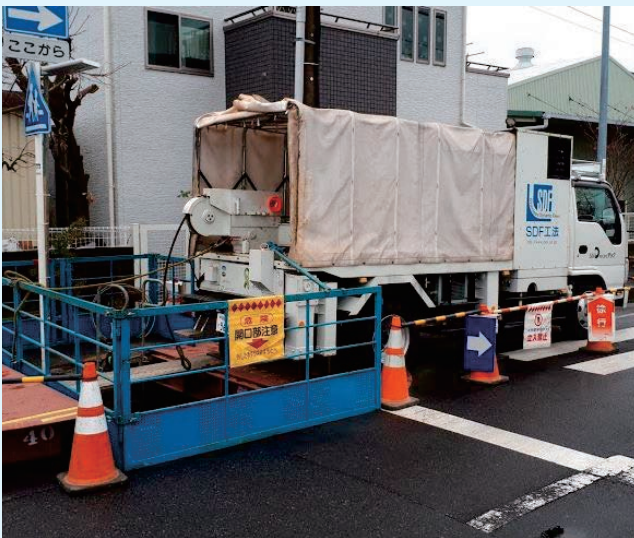
開削工事不可能な箇所でのSDF工法 神奈川県企業庁



開削工事が不可能な軌道横断箇所での施工



引込み作業の状況



ウインチ車ででの引込み状況



引込み完了

1. 工 事 名：相模原市中央区向陽町 4 番付近配水管改良工事
2. 工事場所：神奈川県相模原市中央区向陽町地内
3. 工 期：平成31年 3 月
4. 工事概要：既設管φ450に300Aのステンレス・フレキ管を28m挿入する、軌道（JR横浜線）横断部の既設管更新工事である。
軌道を遮断せず昼間の施工が可能であり、引込み作業に要した時間は20分であった。



母畑地区直轄災害復旧事業 社川水管橋災害復旧工事 東北農政局



全体位置図



流失状況



移送状況



架設状況

1. 工 事 名：東北農政局直轄災害復旧事業 社川水管橋災害復旧工事
2. 工事場所：福島県石川郡石川町大字沢井地内
3. 工 期：令和元年12月4日～令和2年5月29日
4. 工事概要：本工事は、阿武隈川水系の社川に架かる農業用水の社川水管橋（通水管1,000A 逆三角トラス補剛形式水管橋 橋長：50.35m）において、令和元年台風19号により流失した水管橋本体（重量：約40t）を、元の橋台に再架設した災害復旧工事である。
春からの営農開始に向け、短期間で通水を再開させるために、大型クレーン（550t）を用い、約190m下流に流失した水管橋本体を分割・解体することなく流失先から引き上げ、元の架設位置近傍ヤードに移送、損傷箇所補修後、一括で、元の橋台に架設した。